

# 毛呂 武史

もろ たけし / 市政レポート 2022 冬号

## Reborn あたらしいまちへ



### プロフィール

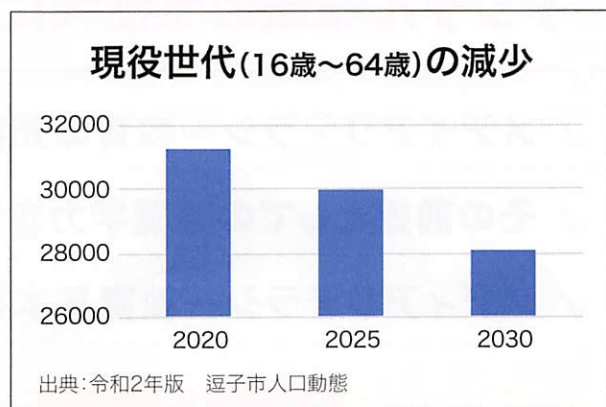
・早大卒 ・元逗子市議会議員(4期)副議長等 ・家族:妻と1男4女  
・趣味:スキー、読書、サウナ ・連絡:タケシサンライズ代表(運送業)  
・mail:morotake0305@gmail.com

## 市役所構造改革

### 1. 現役世代減少→税収不足→サービス維持困難

税収は5年前より約1.5億円減少。経済状況にもよるが今後10年で減少スピードは加速する。

- ✓ 非効率事業の縮小・廃止
- ✓ 職員の再配置と適正人員の把握
- ✓ 市有財産の時価評価による起債管理



人件費を含めた事業コスト計算ができていないため、非効率事業や適性人員がつかめない実態

### 2. IT化・DXへの対応を早急に

IT戦略司令塔が4年近く不在。横須賀・葉山・鎌倉に大幅な遅れをとっている

- ✓ 申請作業のオンライン化(スマホ化)
- ✓ 役所事務の生産性向上

IT戦略担当部署設置で基幹情報システムの刷新を!



# 議 会 改 革

## 今、議会の存在理由が問われている

- ✓ 休日・夜間議会で職業性を薄める
- ✓ 儀礼的議会慣習の排除で効率議会
- ✓ 議員報酬の報酬審議会への諮問
- ✓ 政務活動費年24万円の用途全面公開
- ✓ 予算・決算議会後の議会報告会の義務化



肝要なのは議会での議決前の議案説明と議決後の結果説明。私は住民の皆様にも、年4回の議会前後の説明と結果報告をおこないます。

# 教 育 改 革

## デジタル領域の急拡大に対応するために

- ✓ メディアリテラシー教育の充実
- ✓ その前提としての基礎学力定着
- ✓ メディアリテラシー教育基本指針の策定

メディアリテラシー教育とは膨大なネット情報を能動的批判的に捉え、その本質と偏りを見抜く力を養うこと。更には、情報モラルやSNS上でのトラブル回避等を教えること。ヨーロッパ諸国では2000年ごろからすでにその重要性が認識され、アメリカでは州によって義務化されている。



## 後 記

人口減少による縮小社会の到来。デジタル技術の進展に伴う世の中の激変。コロナ禍で高まる税金の用途明確化。政治も行政も今までの慣習や秩序が一切通用しない時代に入ったことに自覚的であるべきだと痛感しています。

限られた税収を選択と集中の視点で考えていくなら、逗子市は今後、高齢者の安心生活・こどもの未来への投資・道路等の都市基盤の維持の3つが最重要課題になってきます。

そのためにも、不断の行財政改革は必須です。懸命に汗を流してまいります。